

令和2年度 施策評価シート

基本目標		安心して暮らせる「すみだ」をつくる
政策	410	災害や犯罪から身を守る、安全・安心なまちとしくみをつくる
施策	413	地域で連携し、犯罪抑止力・対応力を高める
施策の目標	区民と区内事業者が連携した地域の力でさまざまな防犯対策に取り組むことにより、犯罪が未然に抑止され、すべての人が安全で安心な暮らしをしています。	

1 基本計画における成果指標の状況

指標名	体感治安について肯定的評価をした区民の割合									
	基準年(H28)	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
目標			22.0		22.0					26.0
実績	18.4									
指標名	刑法犯の認知件数									
	基準年(H28)	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
目標					3200					2800
実績	3370									

2 目標と現状(実績)についての分析及び総事業費推移

指標の推移・施策の課題や問題点について記述	総事業費推移(千円)	
平成30年住民意識調査によると、区の仕事への満足度と重要度について、防犯への取り組みについて、満足と感じている割合は13%、51.9%が重要と考えている。また、安全で安心な地域社会を実現するための効果的な地域の取り組みとして、40.5%が防犯カメラの設置が重要と考えているなどから、障害のある方が安心して生活できる場となるよう施策を展開する必要がある。	H29	
	H30	993
	R1	0

3 施策の評価及び判断理由

評価	理由
C	予定どおり進捗しておらず、その要因を考えると、見直し・改善が必要である。

4 今後の施策の運営方針

評価結果	施策の戦略的方向性
	(1) 優先的に資源投入を図る。
	(2) 現状維持とする。
	(3) 現状維持だが、より効率的な運営を図る。
	(4) 資源投入の縮小を図る。
【上記の判断理由】	
効果的な運営方法を探りながら、継続して施策を展開していく必要がある。	
【今後の具体的な方針】	
事業の見直しを視野に、施策のあり方を検討していく。	

5 この施策に係る事務事業（重要度・貢献度順）

番号	事務事業名	歳出 決算額 (千円)	人コスト (千円)	歳出 総額 (千円)	目的に対する指標	
					年度目標値	直近の評価内容
					年度実績値	評価結果 評価対象年度
1	障害者(児)施設安全対策 事業	0	874	874		改善・見直しのうえ継続 令和元年度
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						

事業の 成 果	手段に 対する指標 (活動指標)	指 標	防犯設備設置事業所数				単 位	所
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R 1
		35	令和2年度	目標				10
				実績			2	0
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	26					
		実績						
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	防犯設備設置状況を客観的に把握することができる。							
	目的に 対する指標 (成果指標)	指 標	住民意識調査における生活環境評価(防犯や風紀)に係る項目の肯定的評価(良い・やや良い)の割合				単 位	%
最終目標値		目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R 1	
30		令和2年度	目標			25		
			実績			22.5		
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	
目標		30						
	実績							
指標の選定理由及び目標値の理由								
墨田区の障害者関連施設の防犯対応の向上を図ることにより、墨田区民の生活環境(防犯や風紀)に係る評価の向上につながるため								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
改善・見直しのうえ継続	当初から3か年の予定で進めてきた事業である。予定どおりに設置(補助)が進んでおらず、事業内容を検討する必要がある。

課題・問題点
区内の障害者施設は、賃貸建物での運営が多いことから、防犯設備の設置等については、所有者の許可を要することが多く、設置に困難を来している。

補助金名称	防犯設備等の設置補助金			主管課・係（担当）
根拠法令	-			障害者福祉課庶務係
補助概要	障害者福祉施設の安全対策を強化するため、防犯カメラ等を設置した事業者に対し、その経費の一部を補助する。			内線3377
目的	障害者施設の安全対策を充実させ、利用者の安全確保を図るため、防犯設備等の設置を促進する。			
対象	障害者総合支援法に規定する生活介護、短期入所、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、共同生活援助等並びに児童福祉法に規定する児童発達支援及び放課後等デイサービスに係る事業所			
基準	区独自基準			
補助条件	110番直結非常通報装置、防犯カメラ、カメラ付インターホン及び人感センサーの設置並びに門、フェンス等の設置又は修繕に要する経費を補助対象とし、補助対象経費が1,800千円未満の場合にあっては実支出額の4分の3の額、補助対象金額が1,800千円以上にあっては1,350千円を補助			
経過	開始年度	平成30年度	終了予定	令和2年度
	平成28年7月26日に発生した神奈川県相模原市の「津久井やまゆり園」での入所者殺傷事件を機に、区内の障害者施設に対して安全管理状況の調査を実施した。 東京都では、平成29年度から「障害者施策推進区市町村包括補助事業」の一つとして「障害者（児）施設防犯緊急対策事業」を実施。 区では、都事業の実施を受け、平成30年度から事業を実施。3か年で39事業所に対する補助を予定。平成30年度及び令和元年度にそれぞれ2件補助金を交付			
議会質問の状況	平成30年予算特別委員会 本事業の内容等について			
その他特記事項	（他区の状況・年間スケジュール・関連部署等）			

予算・決算額推移（千円）		27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度
予算額（事業費）					5,400	1,350	6,750
決算額（令和2年度は見込み）					993	0	6,750
財源	国						
	都				497	0	3,375
	その他						
一般財源		0	0	0	496	0	3,375
執行率（％）		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	18.4%	0.0%	100.0%
手段に対する指標（活動指標）	指標	防犯設備設置事業所数				単位	所
	最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
	35	令和2年度	目標				10
			実績			2	0
		R2	R3	R4	R5	R6	R7
	目標	26					
	実績						
指標の選定理由及び目標値の理由							
防犯設備設置状況を客観的に把握することができる。							

補助金の 成果	目的に 対する指標 (成果指標)	指標	住民意識調査における生活環境評価（防犯や風紀）に係る項目の肯定的評価（良い・やや良い）の割合				単位	%
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		30	令和2年度	目標			25	
				実績			22.5	
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	30					
		実績						
		指標の選定理由及び目標値の理由						
墨田区の障害者関連施設の防犯対応の向上を図ることにより、墨田区民の生活環境（防犯や風紀）に係る評価の向上につながるため								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
改善・見直しのうえ継続	当初から3か年の予定で進めてきた事業である。予定どおりに設置（補助）が進んでいないので、事業内容を検討する必要がある。

課題・問題点
区内の障害者施設は、賃貸建物での運営が多いことから、防犯設備の設置等については、所有者の許可を要することが多く、設置に困難を来している。